



なぎさ

小松市立安宅小学校 学校だより

NO. 7

令和4年10月3日

校長 広見 理恵



「一輪団協」の姿が輝いた運動会でした☆

9月23日、安宅小運動会が行われました。朝から小雨が降る天候で、開催に向けて迷いもありましたが、様々な点を考慮した上、決行することにしました。

まずは、運営委員の司会による開会式です。運営委員[]くんの児童代表の挨拶は、堂々とした態度と声で内容も素晴らしかったです。その後、赤団団長[]さん、白団団長[]さんの、凛とした張りのある声での選手宣誓が行われ、体育委員による安宅っ子体操で幕を明けました。

まずは応援合戦。昨年度までの2年間は6年生だけの応援合戦を1～5年生が参観する、といったコロナ対策の中での応援合戦でしたが、今年は歌や主な応援の声は5・6年生が出し、1～4年生は主に演技で参加する、といった半コロナバージョンで行いました。それでも久しぶりの全校応援はやはり気持ちがひきしまり、両団長の渾身のコールを皮切りに、両応援団とも甲乙つけがたい、迫力の応援合戦となりました。

その後、各競技へ。毎年思うのですが、個人走や全員リレーなど、たとえ勝負がついてもゴールまで全力で走り切るのが安宅っ子のよさ。団体競技も、低学年のダンシング玉入れ、中学年の安宅の風、高学年の全員リレーと、それぞれの学年にあった内容の団体競技で、これまた全力で勝負に挑む安宅っ子の姿を見ることができました。

そして何ととっても、素晴らしかったのは各学年の団体演技。「サチアレ」を踊る低学年はかわいらしく、「おどれ日本海」の中学年ははつらつと、そして「三原色」の組体操&ダンスの高学年はカッコよく、それぞれのよさを十二分に発揮した団体演技でした。その可愛さに頬がほころんだり、ひたむきさに元気をもらったり、笑顔と真剣さが瞬時に入れ替わるメリハリある姿に心打たれたり、団体演技からは大きな感動をもらいました。

そして最後の閉会式。得点係[]さんによる結果発表からの赤白団長の涙ながらの挨拶には、見ている観客皆が胸をうたれたことと思います。運営委員[]さんの堂々とした児童代表の挨拶のあと、[]PTA会長からは心のこもった講評をいただきました。そして最後に[]さん指揮の元、金管バンドによる校歌演奏で、令和4年度安宅小学校運動会は幕を閉じました。

保護者の皆様には、観戦マナーを守り、子どもたちに心いっぱい応援をいただきました。3年ぶりに、保護者の皆様に子どもたちの全力の姿を見ていただくことができ、安堵しています。今後とも、安宅小の教育活動にご支援のほど、宜しくお願いいたします。

「一輪団協 ～光輝け!自分の一步先へ～」

安宅小学校運動会 2022

開閉会式編

赤団団長
白団団長
による選手宣誓です。



運営委員による司会進行と、
前期運営委員長 [] さん
による始めの挨拶です。



体育委員 [] さんによる「安宅っ子体操」です。



閉会式の最後は []
さんの指揮・金管バンド部の演奏で、全校児童による校歌斉唱で締めくくられました。



得点発表は []
さん、そして閉会式の児童代表の挨拶は、 []
さんです。



光輝け!
自分の一步
先へ!



赤団・白団共に、団長を中心に全力の応援合戦を披露することができました。

